

# 提案・要望項目



## | 重点項目

1. 神戸空港の国際化を契機とした取組みの推進
2. グリーン社会の実現 ..... 4

---

3. 都心・三宮再整備の推進
4. 市街地再整備の推進
5. 広域幹線道路ネットワークの機能強化 ..... 5

---

6. 市内事業者への支援策の充実
7. スポーツイベント開催等の推進
8. 防災対策の推進 ..... 7

---

9. 地域の安全・安心の確保
10. 子育て環境・保健・福祉・医療の充実
11. 地方創生・権限移譲の推進

## | その他項目

1. まちの活力の創出 ..... 10

---

2. 安全・安心なまちづくりの推進 ..... 12

---

3. 教育環境・保健・福祉・医療の充実

# 重点項目

---

兵庫県予算に対する提案・要望  
神戸市

## 2. グリーン社会の実現

»企画部、環境部、まちづくり部

### 1) 脱炭素社会の実現

#### ○ 水素ステーションに対する財政支援の拡充

- ・燃料電池自動車・トラックなどの普及のため、規模に応じた水素ステーションに対する積極的な財政支援の拡充を行うこと
- ・県内において、水素ステーションの県市協調補助を実施していない市町に対し、補助に向けた積極的な働きかけを行うこと

#### ○ 電動車に対する財政支援

- ・電動車の普及促進のため、個人が導入する燃料電池自動車や交通事業者が導入する電気バス等への財政支援を行うこと

### 2) 「県民緑税」を活用した都市緑化事業の推進

#### ○ 県の顔としてふさわしいまちなみを実現するための高質な緑化事業への財政支援

- ・主要な鉄道駅周辺や街路・公園において、市が実施する高質な緑化・飾花事業に必要な財政支援を行うこと
- ・シンボリックな緑の保全や高質なガーデニング植栽に対する財政支援を行うこと

1)	環境局 環境創造課長 青位 宙	078-595-6075
	環境局 環境創造課課長(温暖化対策担当) 甲本 博幸	078-595-6211
2)	建設局 公園部 計画課長 本田 互	078-595-6460

## 5. 広域幹線道路ネットワークの機能強化

»土木部

### 1) 大阪湾岸道路西伸部の事業促進に向けた国、阪神高速道路(株)への働きかけ

#### ○ 早期供用に向けた事業費の確保

- ・2030年前後には神戸空港の国際化を進めることから、早期の供用開始に向けた事業費の確保を行うとともに海上部の施工を進めること

#### ○ 事業実施における沿道地域や港湾活動等への配慮

- ・沿道地域の方々に対する丁寧な対応を行うこと
- ・海上部での航行の安全確保をはじめとする港湾活動等への配慮を行うこと

#### ○ 「みなと神戸」にふさわしい景観の創出

- ・海上長大橋を新たなランドマークとして、みなと神戸にふさわしく、神戸、さらには関西を代表する景観を創出すること

#### ○ 直轄高規格幹線道路並みの地方交付税措置の拡充

- ・直轄負担金の起債に対する直轄高規格幹線道路並みの財政措置を行うこと

### 2) 都市活動を支える幹線道路の事業促進に向けた国等への働きかけ

#### ○ 神戸西バイパスの早期供用に向けた事業費の確保

- ・自動車専用部及び一般道路部の早期・同時供用に向け、具体的なスケジュール等を示すとともに事業費の確保を行うこと

#### ○ 国道175号（神出バイパス）の早期供用に向けた事業費の確保

- ・暫定2車線及び未整備区間の早期供用に向けた事業費の確保を行うこと

#### ○ 新神戸トンネル南伸部の具体化に向けた支援

- ・ミッシングリンクとなっている国道2号～港島トンネル間について、事業の具体化に向けた取組みのために必要な支援を行うこと

## 5. 広域幹線道路ネットワークの機能強化

---

### 3) 高速道路を賢く使うための料金体系の実現に向けた国への働きかけ

#### ○ 利用しやすく様々な課題解決に資する高速道路料金の実現

- ・高速道路ネットワーク全体の有効活用を図るため、都心を通過する交通についても、ルートに関わらない同一料金の対象とするなど、高速道路を賢く使うための料金を実現すること
- ・神戸三田線など主要な幹線道路機能を担う一般道路で慢性的に発生している渋滞解消に向けて、本市において、高速道路の料金を割引して一般道路から高速道路への転換を促す社会実験を実施しているところであるが、引き続き、地域の課題解決に資する料金施策の実現に支援を行うこと
- ・本州四国連絡高速道路の料金について、令和6年度以降も現行料金水準を維持すること

1) ~ 3)	建設局 湾岸・広域幹線道路本部 推進課長 中川 伸一	078-322-6530
2) 3)	建設局 道路計画課長 清水 陽	078-322-6305

## 8. 防災対策の推進

»財務部、県民生活部、農林水産部、土木部、警察本部

### 1) 総合的な土砂災害対策の積極的な推進

- 砂防・急傾斜地崩壊対策・治山事業を積極的に推進するための事業費の確保及び採択要件の緩和
  - ・砂防堰堤等の砂防施設整備、がけ崩れ対策である急傾斜地崩壊対策事業、及び山腹崩壊対策である治山事業をより一層推進するための事業費を確保すること
  - ・県単独補助治山事業について、複数年での事業スキームで実施できるよう制度を見直すこと
  - ・六甲山系における山腹の荒廃範囲が大きい箇所（神戸ゴルフ倶楽部南側斜面の崩壊先端地等）については、県により治山事業を実施すること
- 六甲山系グリーンベルト整備事業の計画的な推進
  - ・現在事業中である塩屋谷ブロックの早期完了、及び未着手である追谷ブロックの早期事業化を行うこと
- 災害に強く豊かな森づくりの推進
  - ・県民緑税を活用する「災害に強い森づくり事業」の事業費の確保及び積極的な事業推進、市が実施する事業への財政支援の拡充を行うこと
  - ・林野庁所管の補助事業の採択及び事業費確保については県の支援協力が必要であるため、林野庁事業の採択に向け継続的な国への働きかけを行うこと
  - ・森林環境譲与税を活用した森林整備、発生材の有効活用及び市内事業者の育成等の事業に関する専門的・技術的支援を行うこと

### 2) 河川の治水安全度向上

- 都市基盤河川改修事業費の確保
  - ・河川の氾濫防止や、地域住民に密着した都市河川の整備を引き続き促進し、災害に強い安全なまちづくりを実現していくため、二級河川（妙法寺・伊川・櫛谷川）における都市基盤河川改修事業にかかる事業費を確保すること

（参考）都市基盤河川の状況

- ・進捗率 約 64%
- ・残事業量 妙法寺川約 2.9km、伊川約 3.0km、櫛谷川約 3.8km
- ・令和 5 年度予算：309 百万円（令和 4 年度予算 342 百万円、R5/R4≒0.9）

## 8. 防災対策の推進

---

### ○ 浸水が想定されている河川の河道改修や流域対策の推進

- ・洪水浸水想定区域（計画規模）において浸水が想定されている 35 河川のうち、「河川整備基本方針」及び「河川整備計画」が未策定である表六甲河川等について、これらを早期に策定し、必要な整備を行うこと

（参考）洪水浸水想定区域のある河川の計画策定状況

- ・河川整備基本方針：30/35 河川（12/17 水系）で策定済
- ・河川整備計画：20/35 河川（10/17 水系）で策定済

### 3) ため池に関する防災対策の推進

#### ○ 防災重点農業用ため池の整備事業の推進

- ・定期点検により新たに整備が必要と判明した池を含め、着実な整備の推進に必要な事業費を確保すること
- ・整備事業着手までに生じる応急的な防災工事について、県による対応強化を図ること

### 4) 無電柱化の推進

#### ○ 無電柱化に向けた警察所管施設工事に要する事業費の確保

- ・電線共同溝整備箇所における電柱の抜柱を推進するため、電柱添架信号機・感知器の移設等及び地中配線への切替えに要する事業費を確保すること

1) 建設局 防災課長 宮川 一郎	078-322-6961
建設局 防災課課長（六甲山防災担当） 大西 潤	078-322-6984
2) 建設局 河川課長 脇本 英伸	078-322-6297
3) 経済観光局 農政計画課課長（農林土木担当） 金山 和義	078-984-0366
4) 建設局 道路工務課長 富田 英明	078-322-6610

# その他項目

---

兵庫県予算に対する提案・要望  
神戸市



---

## 1. まちの活力の創出

»県民センター、産業労働部、農林水産部、環境部、土木部、教育委員会

### 1) 市街地西部地域（神戸市営地下鉄海岸線沿線周辺地域）の活性化への支援

- 県立兵庫津ミュージアムを中心とした、地下鉄海岸線沿線施設や企業との一層の連携による集客力の強化
  - ・地下鉄海岸線沿線における県関係機関や集客施設等の立地促進及びノエビアスタジアム神戸・兵庫運河等を活用したイベント開催、支援の推進を行うこと

### 2) 公共交通の維持・充実

- 西北神地域の主要な基幹鉄道である神戸電鉄に対する支援
  - ・国の採択条件に合わせた鉄道施設の改良・更新にかかる事業費を確保すること
  - ・粟生線の利用促進に対して財政支援を行うとともに、粟生線の存続を図るため、引き続き、広域行政を担う兵庫県が中心となって調整すること

### 3) 「神戸ルミナリエ」の財政支援の継続

- 阪神・淡路大震災犠牲者の鎮魂と大震災の記憶を永く後世に語り継ぐために開催する「神戸ルミナリエ」に関する財政支援の継続

### 4) 地場産業の振興

- 地場産業強化に対する財政支援
  - ・灘の酒、ケミカルシューズ、スイーツ、アパレルなどの地場産業における需要拡大、販路開拓、ブランド力強化、魅力発信、人材育成等の財政支援を拡充すること
- 真珠産業の振興に対する財政支援
  - ・「兵庫県真珠振興計画」に定められた流通の高度化や輸出の促進、需要拡大等に向けた取組みに対する財政支援を拡充すること

---

## 5) 商店街・小売市場の活性化への支援

### ○ 商店街・小売市場への財政支援の拡充

- ・安全・安心で魅力ある商店街・小売市場づくりに寄与する、施設・環境整備や賑わい創出・集客にかかる事業への財政支援の拡充を図ること

## 6) 瀬戸内海国立公園（六甲地域）における各種行為に対する許可基準の緩和

### ○ 瀬戸内海国立公園（六甲地域）における各種行為に対する許可基準の緩和及び実情に応じた柔軟な運用に関する国への働きかけ

## 7) 文化財の保護・活用の推進

### ○ 文化財修理補助にかかる事業費の確保

- ・文化財の保存修理や埋蔵文化財発掘調査等を計画的に実施し、文化財の活用を積極的に支援するため、国庫補助金の増額を国に対して共に働きかけること。また、これに伴う県の随伴の予算額を引き続き確保すること
- ・文化財の適切な保存・活用を図るため、県指定文化財の修理・整備に関する補助金の予算額を確保するとともに、県指定文化財の防災設備保守点検等の維持・管理に関する補助事業を拡充すること

## 8) 豊かな海づくりの実現に向けた取組みの推進

### ○ 持続可能な漁業の推進

- ・海域への栄養塩類の供給を推進するため、水産多面的機能発揮対策事業において、深場での海底耕うんを助成対象となる活動（その他特認活動）として認めるとともに、財政支援を拡充すること

### ○ 大阪湾流域別下水道整備総合計画の見直し

- ・大阪湾流域別下水道整備総合計画の見直しにあたっては、海域や下水道処理施設の現況を踏まえ、栄養塩類の増加措置ができるよう効果的な計画とすること

### ○ 広域的な連携強化のための協議会の設立

- ・大阪湾における関係自治体等が連携・協力していくため、「大阪湾灘協議会」の早期結成に向けて取り組むこと

---

## 2. 安全・安心なまちづくりの推進

»農林水産部、環境部、まちづくり部、企業庁

### 1) 総合的な土砂災害対策の積極的な推進

#### ○ 土砂災害特別警戒区域等の指定更新及び移転支援事業の拡充

- ・開発等の土地改変により、新たに土砂災害(特別)警戒区域が指定される箇所については、速やかにその区域の見込みを公表するなど、土地購入者等の不利益が生じないよう対策を講じること
- ・土砂災害特別警戒区域からのさらなる移転促進を図るため、住宅・建築物土砂災害対策支援事業について、移転先住宅の建設購入費助成における要件緩和や、借家への移転支援を追加するなど、事業を拡充すること

(参考) 住宅・建築物土砂災害対策支援事業(県)

土砂災害特別警戒区域から移転する場合の費用支援

- ・対象：区域内にある構造基準に適合していない住宅(既存不適格住宅)を移転し代替家屋の建設を行う者
- ・内容：①既存住宅の除去等に要する費用  
②既存住宅に代わる住宅の建設に要する費用を借入れた場合における利息相当額補助  
③住宅の建設・購入又は改修に要する経費(利子相当額補助を活用する場合に限る。)

### 2) 兵庫県水道用水供給事業の推進

#### ○ 水需要の動向を見据えた適正な投資及び効率的な事業経営による受水費負担の軽減

- ・長期的な水需要の動向を踏まえた投資の精査を行うこと
- ・さらなる経営改善による受水費負担の一層の軽減を図ること

#### ○ 水質管理体制の強化による安全で良質な水道水の供給

- ・県営水道の水源における曝気装置の適切な運用管理や水源の水質改善をさらに進めるための検討を継続して行うこと
- ・かび臭の発生状況を迅速に把握するための監視体制を強化するとともに、高機能粉末活性炭を含めた対策資材によるかび臭等の低減を図ること
- ・水源における水質汚染事故を防止するため、関係機関と連携して流域の事業者からの排出水の監視を強化し、適切な注意喚起や指導を行うとともに、突発的な水質汚染事故に迅速かつ的確に対応出来るよう体制を強化すること